

3大学の特色を活かした 共同教育課程の構想

- ・現在設置構想中の内容（令和6年1月現在）。
- ・構想内容は予定であり、変更となる場合があります。

3大学の教育研究上の特色



日本最大・東日本最大
規模の教員養成単科大学

- 5キャンパスによる連携体制
- へき地・小規模校教育の推進
- 個別最適な学び



国立大学法人
大阪教育大学

西日本最大規模の
教員養成単科大学



国立大学法人
福岡教育大学

九州地区最大規模の
教員養成単科大学

- 教員養成フラッグシップ大学
- 複数の私立大学との連合教職大学院の設置
- ダイバーシティ教育



国立大学法人
福岡教育大学

九州地区最大規模の
教員養成単科大学

- 九州教員研修支援ネットワーク事務局設置
- 特別支援教育
- 学校適応支援

教員養成に
おける深い
経験知

共通点

- ・教員養成の広域拠点的役割
- ・教職大学院による実践型教員養成の実施
- ・遠隔地や他組織との連携による教育研究等の先導

課題点

- ・学校現場の諸課題に結びつく広い学問分野への対応
- ・教員養成モデルの体系的な構築

共同設置

● 単科の教員養成大学の中でも大規模である 3大学が全国を縦断するネットワークを構築

● 個々では成し得ない、 「教員養成単科」「遠隔」「共同」 だからこそ成し得る育成体制の実現

- ・教学共創マネジメントセンター
- ・特別支援教育センター



全国を縦断する
ネットワークによって、
全国的な教育課題に対応



養成する
人材像

- ①教員養成大学・学部において必要とされる臨床的な研究力と教員養成に対する学識をともに備えた教員養成担当教員の育成
- ②教育現場での実務経験を学部や教職大学院での教員養成に生かすことのできる実務家教員の育成
- ③教員研修・教育行政の専門家となる能力を持った人材の育成

共同学校教育学専攻

共同ネット
ワークラボ
による研究指導

臨床教科学分野

子供の発達の視座や教育科学の知見から学校教育に係る諸課題の背景を分析すると共に、「臨床的研究」により諸課題の解決方法を導き出す

発達支援
領域
教育実践
科学領域
学校支援
領域

分野コア科目
地域教育課題研究

学校 教育学

教科専門と教科教育の教育研究を融合させ、教科の教育成果を高めるために必要な条件等を明らかにし、その成果を学校という臨床の場で活用して教科に係る諸課題の解決方法を導き出す

言語・
社会領域
理数領域
創造領域

全国的な教育課題にも対応しうる知識とスキルを育成

- ネットワーク型教育を推進・先導
- 『令和の日本型学校教育』の実現
- 教員養成モデル・教員養成学の体系的な構築